

社会福祉

せんばく

年
次
記
念

2019

1

No.10

新年あけまして
おめでとうございます
本年も宜しく
お願ひ申し上げます。

平成三十一年 元旦

役職員一同
社会福祉法人仙北市社会福祉協議会



「新年を迎えて」



社会福祉法人
仙北市社会福祉協議会
会長 武藤次雄

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
旧年中は社会福祉協議会の事業運営につきまして、深いご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

毎年のごとく、日本各地で自然災害が起きてますが、特に昨年は西日本、北海道等で豪雨と地震による災害が頻発し、被災地では今なお厳しい生活を強いられています。心からお見舞い申し上げます。

さて、皆様もご承知のように、私たちを取り巻く生活環境はめまぐるしく変化しております。少子高齢化や人口減少に伴う介護力の低下、生活困窮者支援、自然災害等、さまざまな問題や課題が多く、本年はこれまで以上に地域福祉の推進に力を入れていくとともに必要となってきます。

昨年から始まった生活支援体制整備事業においては、住民参加型のまちづくりを実践し、住民同士の助け合いの必要となりました。

仕組みによる日常の生活支援や交流拠点づくり等、生活に密着した地域福祉サービスの充実を図っていきます。また、地域の介護力低下防止のため地域で活動する介護職員の養成を昨年と同様に計画実行するとともに、仙北市の将来を担う子供たちへの「福祉の心」「ボランティアの心」の育成にも専心努めてまいります。

仙北市をはじめ社会福祉関係諸機関・団体の皆様と連携し、地域に住む誰もが地域社会の一員として安心できる福祉活動の展開に向け更なる努力を続け、社会福祉協議会の組織は、住民主体であるという理念に基づき、経営組織のガバナンスの強化を図り、役職員一丸となって地域福祉サービスの推進に努めてまいります。

「一人ひとりが輝いて暮らせる福祉のまち」の実現のため、本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

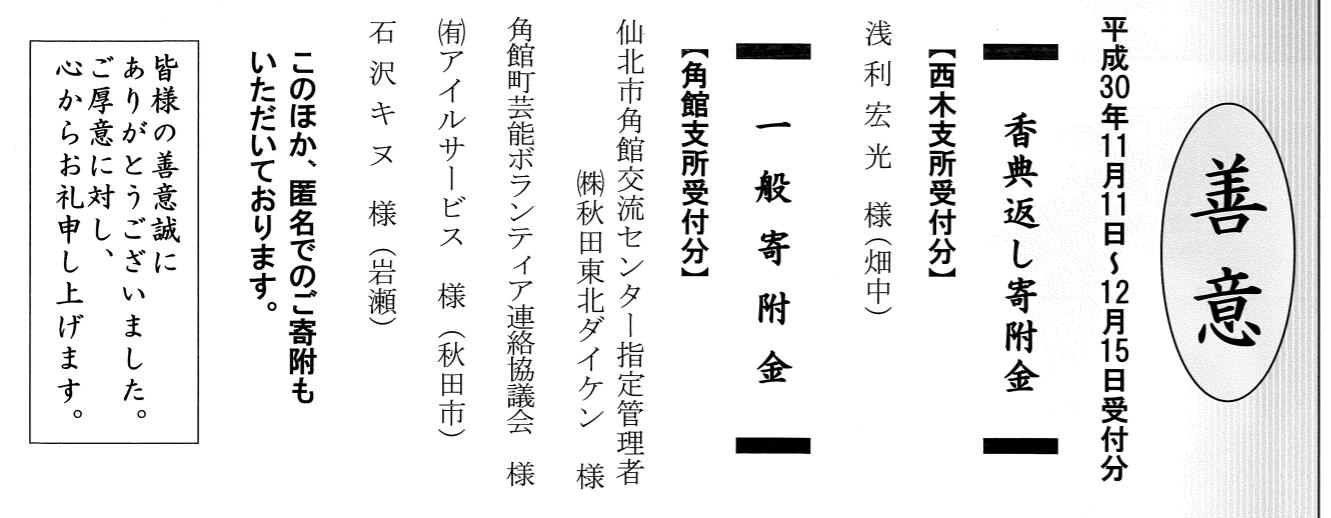
平成30年12月12日(水)、角館町雲然住民センターにおいて上塙地域交流会が行われました。

この交流会は、生活支援体制整備事業の角館地区支え合い協議体会議の中であげられた「地域の開催」に関する意見をもとに、上塙地域の世話人の方々のご協力を得て開催いたしました。交流会には21名の住民の皆さんのが参加し、仙北市民福祉部保健課の保健師さんから、血圧測定や健康相談、健康についてご講話いただきました。参加者の方からは、「近所の皆さんと顔を合わせることが少なくなった。冬期間はとくに少ない久しぶりに顔を合わせることができてとても楽しく過ごすことができた」との声が聞かれました。今後も介護予防や日常生活上の困り事相談等の場として継続して開催されることとなつております。



社協いきいきだより

角館町雲然上塙地域交流会



介護福祉士を目指す生徒さんを応援します！ 介護福祉士修学資金貸付制度 ～入学前に入学準備金をお貸しします～

介護福祉士修学資金について

介護福祉士養成学校（以下「養成校」という。）に進学し、卒業後に秋田県内で介護福祉士の業務に従事する意思のある方は、申請することで養成校入学前に無利子で入学準備金（20万円以内）の貸付を受けることができます。この修学資金については、養成校を卒業した日から1年以内に介護福祉士の登録を行い、秋田県内で介護福祉士の業務に従事し、引き続き5年間（過疎地域※は3年間）従事した場合、返還が全額免除になります。

※過疎地域：秋田市、潟上市、大潟村を除く22市町村及び秋田市の一部（旧河辺町）が該当

- ① 貸付申請時の年度内に、卒業見込の高校生（既卒者含む）
② 養成校に入学を希望し、学業成績等が優秀であり、経済的理由等により貸付が必要と認められる方で、入学準備金（20万円以内）を入学前に借入したい方（入学後は、毎月、修学資金を貸付します。）

入学準備金（入学前）	20万円以内
修学資金（入学後）	月額5万円以内
就職準備金（卒業時）	20万円以内
国家試験受験対策費用（卒業年度）	4万円以内



※この他に、生活保護世帯等へは、生活費加算制度があります。

入学準備金を借受けながら養成校に入学しなかったり、入学後に途中で退学した場合や、養成校を卒業してから秋田県内で介護福祉士の業務に従事しなかった場合は、貸付金を全額返還しなければなりません。

お問合せ

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
秋田県福祉保健人材・研修センター（秋田県社会福祉会館5階）
〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 ☎(018) 864-2880

赤十字災害救援車輌が配備されました



日本赤十字社秋田県支部梅井事務局長様（左）から
武藤会長（右）へ模擬キーが手渡されました

平成30年11月19日（月）、仙北市福祉センター（角館町小勝田間野）において、赤十字災害救援車輌の贈呈式が行われ、仙北市社会福祉協議会田沢湖支所に車輌が配備されました。

災害救援車輌は災害時の救援活動をはじめとする赤十字事業の推進や地域福祉事業の増進のために配備されており、今後仙北市の様々な活動のために役立てられます。車輌は現在仙北市社会福祉協議会各支所に3台配備されております。

誠にありがとうございました。

● 社協からのお知らせ ●

△ 皆さんの地域の「居場所づくり」をサポートします！

地域のサロン活動や交流活動に関するご相談は社協まで



仙北市社協では、サロン活動や地域交流活動の開催に関する情報提供や立ち上げをサポートしております。

「自分の地域にはサロンや交流できる場がない」、「開催してみたいがどのようにしたらいいのかわからない」、「会館等を利用した小規模なサロンや交流会を開催してみたい」などという地域がありましたら、社協各支所へご相談ください。

心配ごと相談日程



相談員が地域や日常生活で抱える心配ごとに適切な助言をし、相談内容によっては関係機関へ連絡を取り、心配ごとの解決の手助けをします。お気軽にご利用ください。

開催地区	場所・日時
角館地区	角館支所 1月10日（木）午後1時～4時
田沢湖地区	神代地区（神代出張所） 1月9日（水）午後1時～4時 生保内地区（総合開発センター） 1月16日（水）午後1時～4時
西木地区	西木支所 1月21日（月）午前10時～正午

この広報は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

○ お問い合わせ

ぜひホームページもご覧ください



社会福祉法人 仙北市社会福祉協議会

総務課 仙北市角館町小勝田間野 54-5

角館支所 仙北市角館町小勝田間野 54-5

田沢湖支所 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 39

西木支所 仙北市西木町桧木内字高屋 110-2

☎ 0187-52-1624

☎ 0187-54-2493

☎ 0187-43-1368

☎ 0187-48-2940

仙北市社協

検索

